

## 第22回 西日本国際財団アジア貢献賞審査委員会ノミネート団体・個人一覧

### ■ チョ チョ カイ 氏

活動開始：2013年

活動地域：沖縄、ミャンマー

母国ミャンマーで教員として10年間勤務した後、留学生として日本で教育学を学んだ際に、情操教育に取り組む日本の教育方法に感銘を受け、自費でミャンマーに幼稚園、小学校を設立。本人は沖縄に住みレストランを経営し、その収益を学校の運営に充てるとともに、沖縄在住のミャンマー人との交流の場として活用している。

### ■ NPO 法人トゥマンハティふくおか

代表理事：弥栄 睦子 氏

設 立：2003年

活動地域：インドネシア、福岡

インドネシアとの間で民間レベルでの国際協力支援を行うことで、両国間の協力関係を築くとともに、誰もが安心して暮らせる国際社会の構築とユニバーサル都市の推進に寄与することを目的として、インドネシアの貧しい子どもたちへの教育支援、福岡でのインドネシア文化の紹介やどんたくのパレード参加などの異文化交流活動を継続している。

### ■ 福岡帰国留学生交流会

会 長：白土 悟 氏

設 立：1993年

福岡地域に留学し、それぞれの国に帰国した元留学生をその母国に訪ねて、相互理解と親睦を深めるという最も重要な留学成果を補完し、留学生の受け入れ態勢の質的改善に寄与している。

### ■ 横山 研治 氏

活動開始：2000年

活動地域：アジア全域

2000年に韓国の大学からグローバル人材教育導入の相談を受け、韓国初のグローバル人材育成キャンパスの設置に寄与した。以来、中国、台湾、ASEANなど20年間で9か国39件の支援依頼に応えている。

※上記4団体・個人は、受賞3団体・個人とあわせて第22回アジア貢献賞に推薦された15団体・個人の中から候補者選考委員会（第1次審査）にて審査委員会の審査対象としてノミネートされた先です。（五十音順）

## 第16回 西日本国際財団アジア未来大賞審査委員会ノミネート団体・個人一覧

### ■ 飯塚市立庄内中学校

校 長：深見 秀人 氏

活動開始：2007年

活動地域：福岡県飯塚市

1年生時から3年生時まで体系的につながったカリキュラムを編成し、様々な国際教育活動を通じて、グローバルな視野と多文化共生の感覚を身につける生徒を育成している。

### ■ 飯塚市立二瀬中学校

校 長：松田 雄三 氏

活動開始：2011年

活動地域：福岡県飯塚市

グローバル社会における職業的・社会的な自立を目指すためのキャリア教育の視点を組み込んだ国際教育を実践するほか、月2回の留学生との異文化交流会や途上国へのワクチン寄附活動など、生徒の自立的な活動を継続して行っている。

### ■ 横山 研治 氏

活動開始：2000年

活動地域：アジア全域

2000年に韓国の大学からグローバル人材教育導入の相談を受け、韓国初のグローバル人材育成キャンパスの設置に寄与した。以来、中国、台湾、ASEANなど20年間で9か国39件の支援依頼に応えている。

※上記3団体・個人は、受賞2団体とあわせて第16回アジア未来大賞に推薦された8団体・個人の中から候補者選考委員会（第1次審査）にて審査委員会の審査対象としてノミネートされた先です。（五十音順）

数字はノミネート時のものです。